





鳴鼓小学校

学校便り

令和8年7月号
鳴鼓小学校
校長 下川 太郎

学校教育目標	心豊かでたくましく心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成
令和8年度のテーマ	～楽しい学校～   【ホームページトップ】【月行事予定表ページ】

鳴鼓っ子の心を見つめる教育週間



【校長の話（オンライン）】



【ピースバトン長崎講話】



【2年生芋さし】



【なづみ座公演】

6月15日（月）からの1週間「鳴鼓っ子の心を見つめる教育週間」を行いました。

令和8年度の長崎県の重点目標は、「命を大切に
する心」「思いやりの心」を育てるとなっています。
この週間には、左の写真のようなたくさんの取組
が行われました。

15日の全校集会（オンライン）では、子どもた
ちに向けて、「命の大切さ」の話をしました。

はじめに、生まれたばかりの赤ちゃんの泣き声の
音声を聞いてもらいました。

そして、子どもたちに、「赤ちゃんが生まれてきた
時、お家の人はどうな気持ちでしたのしょう。」と
問いかけました。

子どもたちは、まずは自分一人で、次に周りの友

達と一緒に、お家の人のお気持ちを真剣に考えていました。

そして、私が調べてきたお家の人のお気持ちを紹介しました。

- ・生まれてきてくれて、本当にありがとう。あなたに会えたことが、人生で一番うれしい瞬間でした。
- ・初めてあなたの泣き声を聞いた時、安心と喜びで胸がいっぱいになりました。
- ・会いたくてたまらなかったあなたにやっと会えて、こんなにも愛おしい気持ちになるんだと驚きました。

これは、私が調べたお家の人のお気持ちですが、鳴鼓小学校の子どもたち一人一人が、赤ちゃんとして生ま
れた時、皆さんのお家の人と同じ気持ちだったと話しました。

こんなにも、お家の人に望まれて生まれてきた子どもたち一人一人の命。これからも大切にしていって欲
しいと心から願っています。

なづサポ交流会（地域ボランティアの方々との交流会）

教育週間の取組として、6月19日（金）になづサポ交流会を行いました。

今回の交流会では、子どもたちに対して、「見守り隊の方々に対する朝からの
あいさつ」について話をしました。

鳴鼓小学校の子どもたちは、学校では元気なあいさつができます。これは事
実です。しかし、朝からの見守り隊の方々へのあいさつが、口は開いているけれ
ど声が届いていない。とうのも事実です。

そこで、皆さんの命を守ってくださっている見守り隊の皆さんに、感謝の気持ちを届けるためにも、朝か
ら元気な声であいさつをしようと話をしました。是非、ご家庭でも話題にして下さい。



【交流会の様子】

田植えをしました



【田植えの様子】

6月11日（木）に、田植えを行いました。

昨年度は、4年生の総合的な学習で行いましたが、今年度から地域の方々の協力をさらにいただくために、地域学校協働本部の皆様を主体とした活動にスケールアップしています。

当日は、約20名の地域の方々と共に、5年生の子どもたちが田植えに挑戦しました。子どもたちも、普段できない活動にたくさんの学びがありました。

今後、稲刈り、そして餅つきと進んでいきます。地域の皆様、これからもどうぞよろしく願いいたします。

なお、この時の様子は、6月17日（水）の長崎新聞朝刊に掲載されています。

夏休みも規則正しい生活を



【学校保健の集い】

この1学期間、子どもたちは、新しい環境に少しずつ慣れ、学習に学校生活にと頑張ってきました。

この良い流れを、是非夏休みも続けていきたいと考えています。

そのためには、1年間で一番長い夏休みを規則正しく生活し、体も心も頭も一回り大きくなった子どもたちと2学期をスタートできることが大切です。規則正しい生活については、先日開催された「学校保健の集い」でも話題にさせていただきました。

特に、長い時間家庭で過ごす夏休みは、子どもたちに、家族の一員としての自覚を深め、自分の役割を積極的に果たしてほしいと考えます。

そこで、保護者の皆様に、次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- 子どもの基本的な生活習慣や行動に乱れが起きないように見守る。
- 努めて親子がふれ合う機会をつくり、愛情と思いやりのある家庭の雰囲気醸成する。
- 教科の学習だけでなく、自然に親しんだり、心身を鍛えたりするなど、日頃できない体験活動に取り組んでみる。
- 多様な本に出合う機会を設けたり、個に応じた読書計画を立てたりするなどして、読書に親しむ習慣を身に付けさせる。

子どもたちにとって、思い出に残る夏休みとなるよう、ご協力をお願いします。

みんなで育てよう！子どもの心の根っこ

長崎県では、社会全体で子どもを育てる「ココロねっこ運動」を推進しています。本校でも、子どもたちの健やかな成長のために、以下の取組を応援しています。

1. 大人の手本とやさしい声掛け…地域での見守りや積極的なあいさつで、子どもの自尊感情を育てます。
2. メディアは「夜9時まで」…スマホやネットのトラブルから子どもを守るため、家庭でのルール作りをお願いします。
3. 毎月第3日曜日は「家庭の日」…読書や料理、団らんを通して、家族で過ごす時間や絆を大切にしましょう。

「大人が変わろう、行動しよう。」まずは、身近な一歩から、子どもたちのためにできることを始めてみませんか。皆様のご協力をお願いいたします。